

# 農事組合法人ながさき南部生産組合 大地のめぐみ

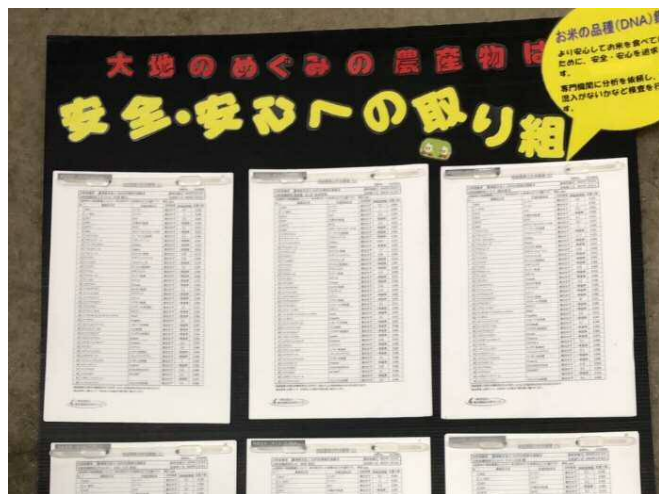
(長崎県南島原市、直売所所在地：長崎県諫早市)

## 活動の概要

- 「安全・安心な食べ物を島原の大地から」をモットーに消費地である諫早市に販売拠点として直売所を開設。
- 第三者機関による残留農薬の抜き打ち検査を実施し、検査結果を店舗内に掲示するほか、農薬の使用状況の違いをラベルで色分けして消費者にわかりやすく伝える等、食の安全に敏感な消費者の求める情報を提供。
- 収穫体験や店頭イベントなど、生産者と消費者の交流による相互理解の促進、食農教育、後継者の育成など、農業を通じた様々なコミュニケーションの拠点として、地域の農業を振興。

## 背景・経緯

- 1975年 長崎県島原市・雲仙市・南島原市の青年農業者が、有機農業と産直を目指して、「農事組合法人ながさき南部生産組合」を設立。
- 2005年 パッケージセンターや配送車を整備するなど、生産者への負荷をかけないようにバックアップ体制を整えた上で、生産地から1時間離れた消費地に、直売所「大地のめぐみ」を開設。
- 2010年 販売額は2億円を超え、生産者の所得向上に貢献。
- 2014年 長崎市内レストラン（5社）との取組を開始。地元農産物を活用したメニューや生産地情報が注目され、島原半島の農産物への理解促進や生産者のモチベーションアップに貢献。
- 2018年 県内の子ども食堂に食材の提供を開始。社会貢献に対する生産者の意識向上。



安全・安心への取組（残農検査結果の掲示）



パッケージセンター



地域との交流（幼稚園児のひな祭り飾り）